

漁海況情報第11報 (2015年2月2日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0159

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

本県海域の水温は表面、100m層とも4~9℃台で、38°30'N以南で親潮系冷水の波及が引き続きみられています。

宮城県沿岸から沖合海域の表面水温、100m深水温ともに4~9℃台となっており、38°30'N以南で沖合域からの親潮系冷水の波及がみられ、表面では38°30'N以北、仙台湾を除き平年より1~3℃低めとなっています。また亘理沖合ライン(38°N)の141°50'E付近に4℃台の冷水が見られ表面、100m層ともに平年より3℃低くなっています。一方、気仙沼沖合ライン(38°50'N)の142°30'E付近は9℃台で100m層では平年より2℃高くなっています。[P1.水温水平分布図] [P1.水温平年偏差図]。

水温鉛直断面図をみると、気仙沼沖合・雄勝沖合・亘理沖合の3ラインとも水深200~300mに冷水がみられています [P2.水温鉛直断面図]。

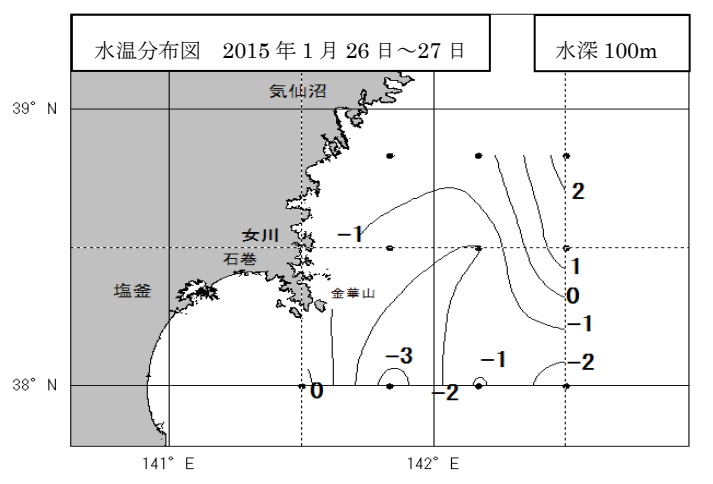
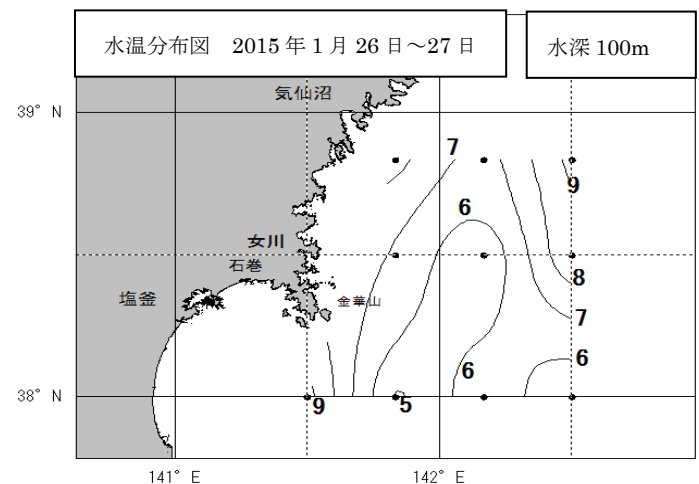
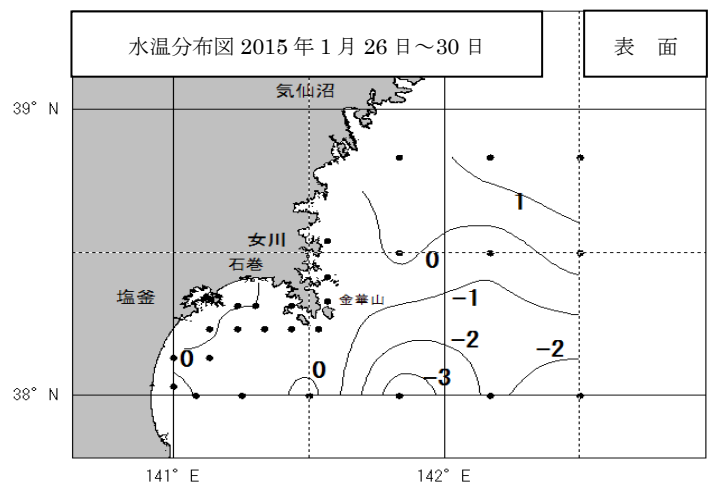
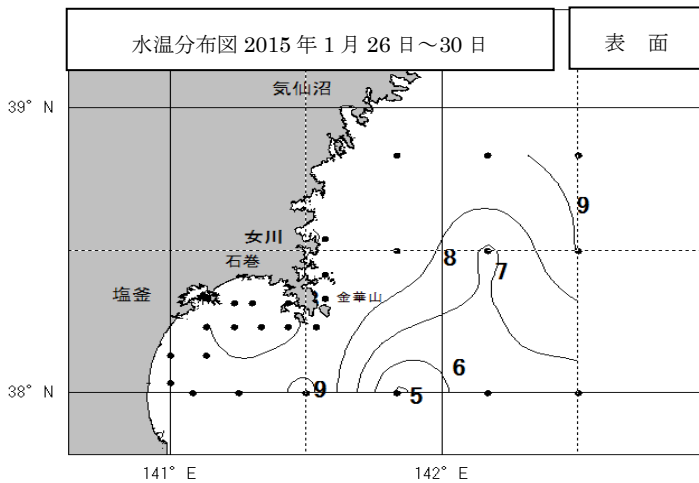
(一社) 漁業情報サービスセンターによると、親潮(O1)の5℃台先端は気仙沼沖で途切れて分断し、冷水渦L1(中心水温3℃)、L2(5℃)、L3(9℃)を形成する一方で、津軽暖流(TW)も引き続き南下し、三陸沖暖水渦(H1)があることがわかります。[P2.東北海域の海況図：(一社) 漁業情報サービスセンター]。

1月下旬の定地水温は4~9℃台となっています。平年値との比較では、気仙沼(杉ノ下)、江島、田代島及び佐須浜のすべてが「平年並み」となっています [P2.定地海洋観測結果]。

海底直上水温については、5~10℃台であり、概ね平年並みでした [P3.海底直上水温図]。

・水温水平分布図

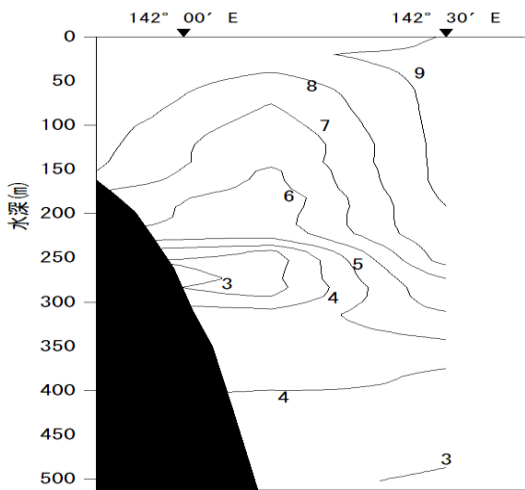
・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)



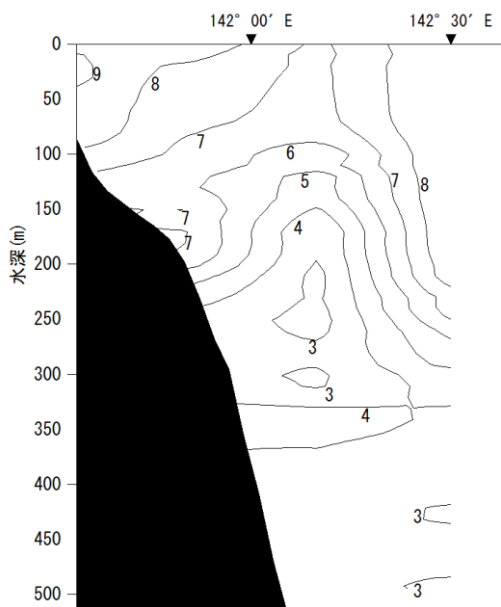
※海洋観測はみやしおと開洋が実施しました。一部の測点で欠測しました。

・水温鉛直断面図

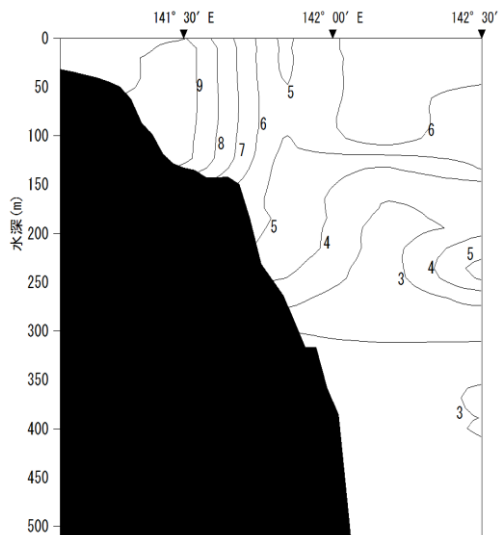
38° 50' Nライン(気仙沼沖合ライン)



38° 30' Nライン(雄勝沖合ライン)

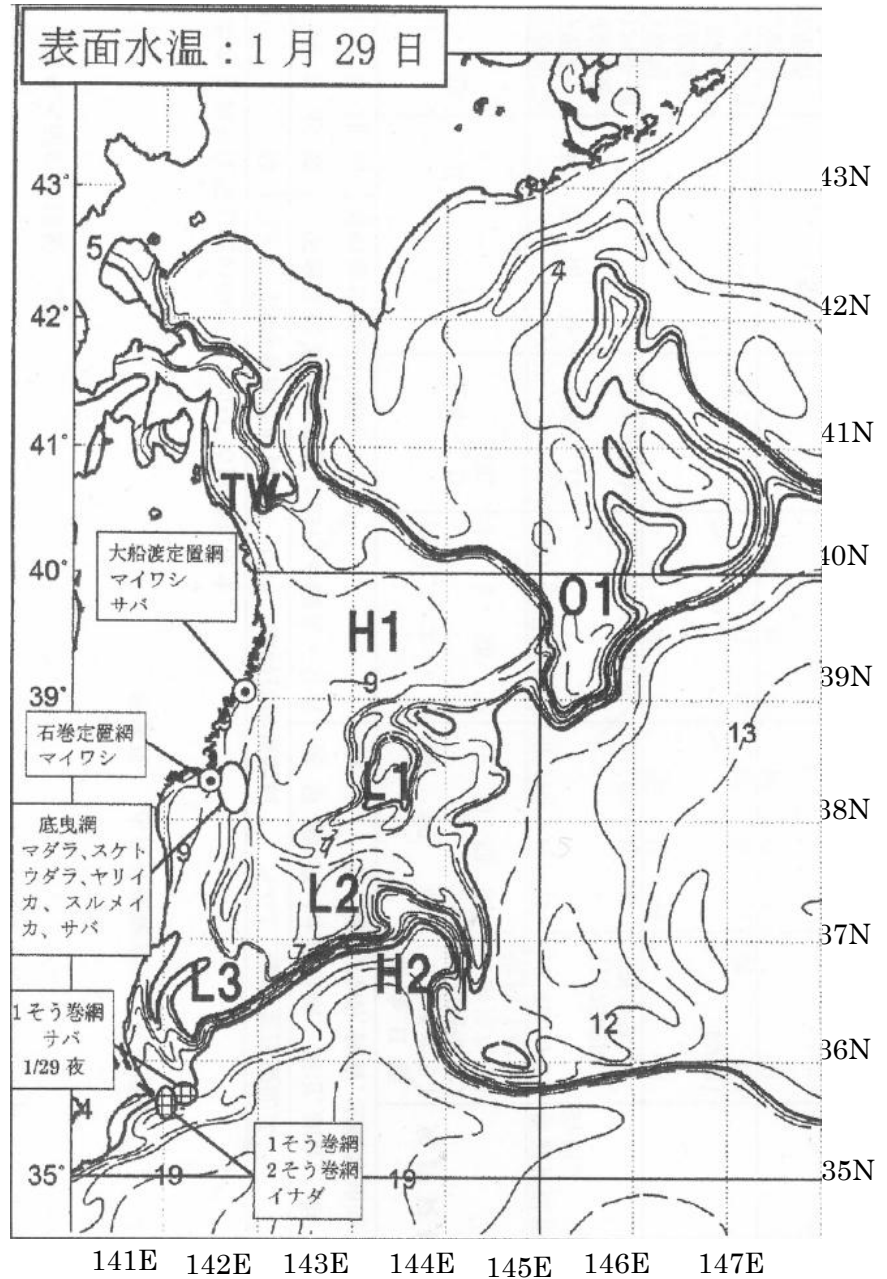


38° Nライン(巨理沖合ライン)



2015年1月29日の東北海域の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

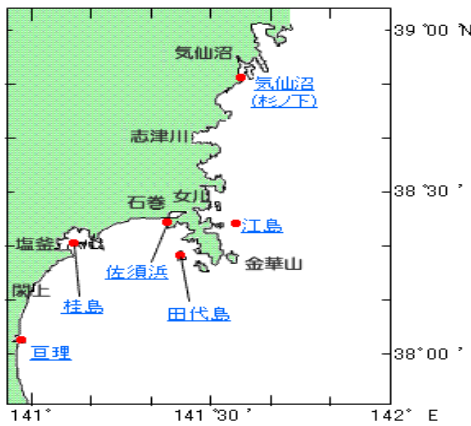
【海況】(1月29日表面水温)

- ・親潮(O1)の5°C台先端は気仙沼沖で途切れて分断したが、仙台湾～福島沖へ冷水を供給して冷水渦 L1(中心水温 3°C)、L2(5°C)、L3(9°C)を形成したため、周辺海域の水温が低下。
- ・津軽暖流(TW)が引き続き南下し、三陸沖暖水渦(H1)は持続。
- ・下北～三陸～福島 6～9°C台。

【漁況】(1月27～1月29日)

- ・1そう巻網：犬吠崎沖でマサバ 7,500t を漁獲。
- ・三陸定置網：マイワシ主体。2日間の水揚量は女川江島 200t, 金華山 260t。マイワシは 30g 前後の小羽主体、大中羽は 1～2割程度。
- ・スルメイカ：石巻の底曳網が水揚げを継続。

・定地海洋観測



観測点	1月下旬	平年差	前年差
気仙沼(杉ノ下)	8.0 °C	平年並み	-0.1 °C
江島	9.1 °C	平年並み	0.0 °C
田代島	7.5 °C	平年並み	-0.2 °C
佐須浜	6.3 °C	平年並み	-0.5 °C
桂島	4.9 °C	-	0.7 °C
亶理	7.3 °C	-	-0.3 °C

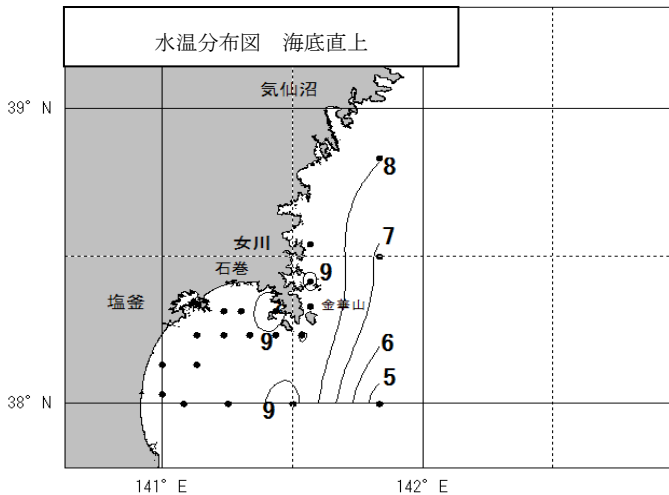
※田代島と佐須浜は自動観測装置による観測を中断しています。
 ※平年差：(気仙沼)杉ノ下, 江島, 田代島 (30年), 佐須浜 (10年)
 桂島 (平成24年2月から観測開始)
 亶理 (平成24年10月から観測開始)

※最新の定地海洋観測結果は、

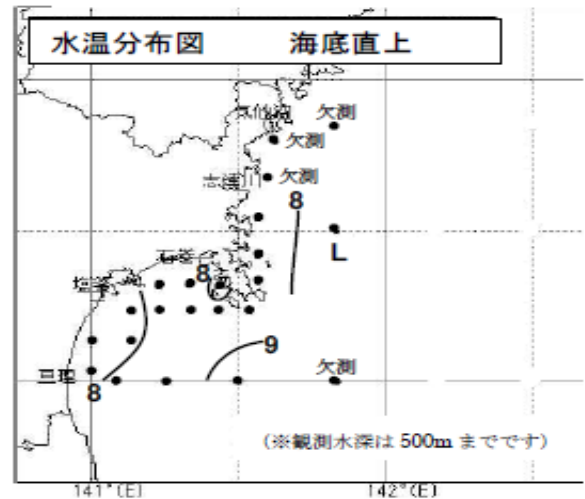
「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/201502suion-index.html>」でも公開中です。

・海底直上水温図

・海底直上水温(2015年1月26日～30日)

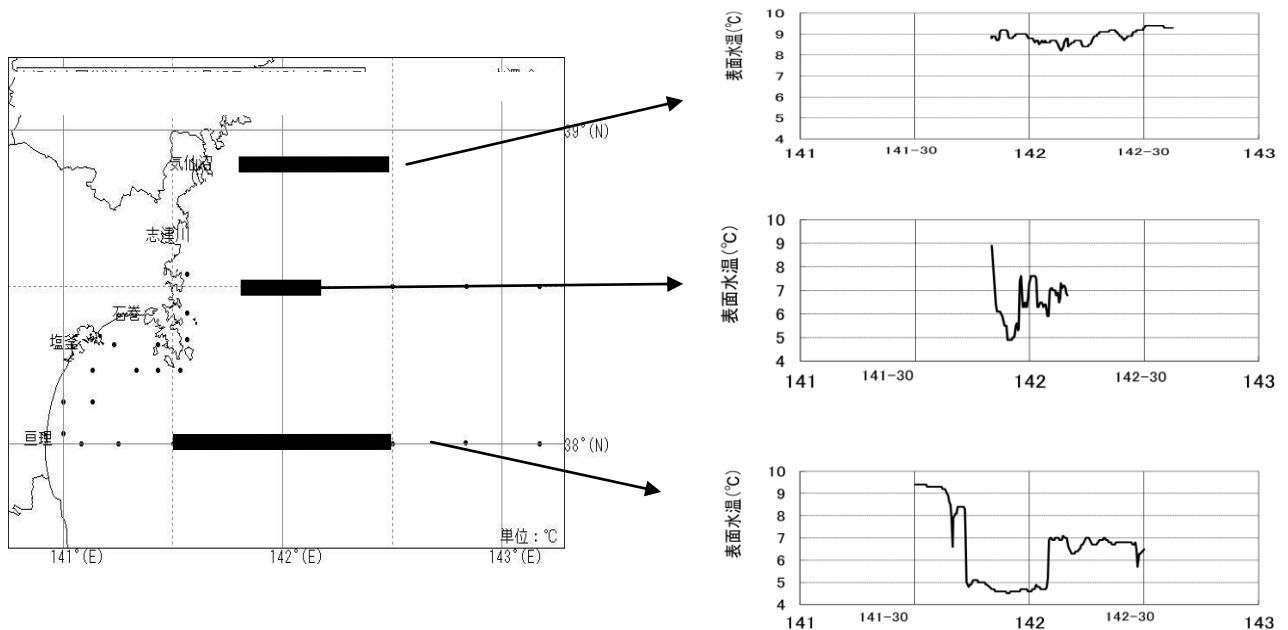


・海底直上水温(2014年2月3日～20日)



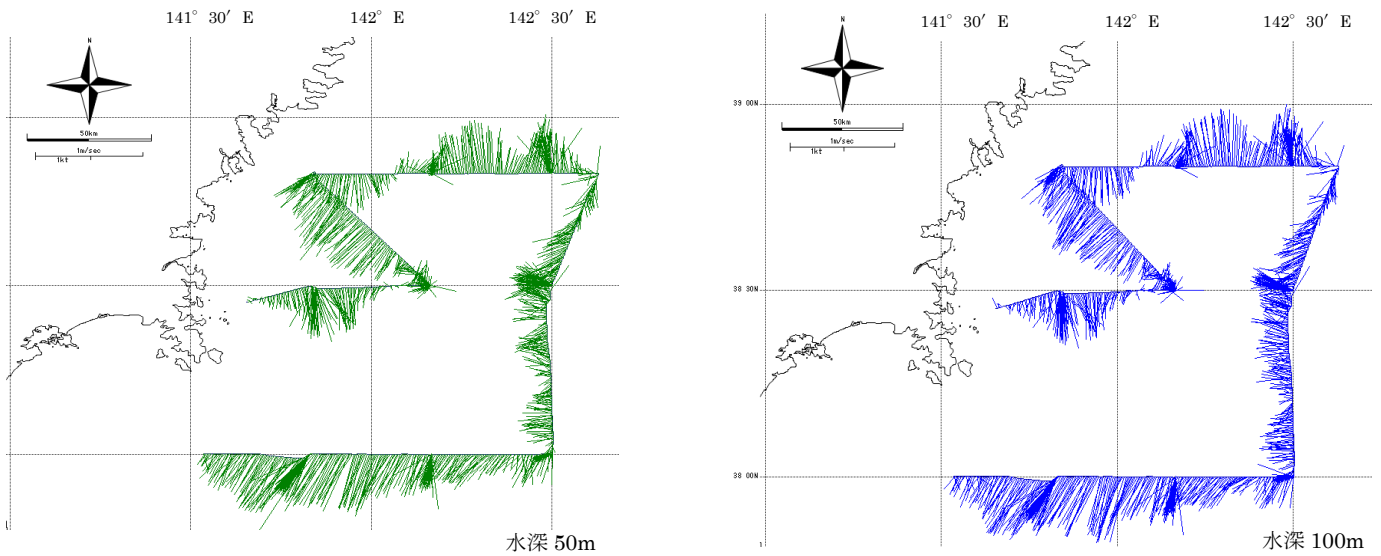
2. 表層水温情報

みやしおに搭載している「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温は、下記の通りです。



3. 流向流速情報

みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」で取得した 50m,100m 深の流向流速は、下記の通りです。気仙沼沖の 142° 5' E 以西、雄勝沖及び亘理沖の流向は概ね南向き、気仙沼沖の 142° 5' E 以東の流向は概ね北向き、また 142° 30' 以東の流向は西向きの流れが観測されました。



※潮汐成分は除去されておりません。流向は測線から伸びている方向に流れがあることを示しています。

4. 漁況

平成 26 年 1～12 月の水揚量を見ると、前年に比べメバチマグロ(ダルマ含む)、さば類、サンマ、サワラ、ヤリイカ、マダラ、キアンコウ、ヒラメ、マコガレイ、マガレイ及びババガレイの水揚げが多くなっています。

主要魚種の県内10魚市場水揚量(集計期間:平成26年1月1日～12月31日)

	単位:トン											
	沖底	小底	旋網	サンマ棒受	竿釣	定置網	刺網全漁法	イカ釣り	延縄	その他	総計	前年同月比
カツオ			24005		11432	1	0		3	41	35,483	94%
ピンナガ			1094		4236				2423	142	7,895	88%
クロマグロ(メジ含む)			212		0	118	0		12	85	427	90%
メバチマグロ(ダルマ含む)			940		718				1900	540	4,097	124%
マイワシ	2	0	3588			5671	0			387	9,648	76%
カタクチイワシ						2681				150	2,831	41%
さば類	556	16	39015		0	5568	39			188	45,383	178%
サンマ				51277		0				84	51,361	218%
ブリ	2	6	927		0	2070	67		0	78	3,150	87%
マアジ	157	84	2		0	835	5			28	1,112	83%
サワラ	0	0				284	2		8	2	295	253%
スルメイカ	4687	16				236	0	151		42	5,131	79%
ヤリイカ	979	136				195	0	13		9	1,333	364%
マダラ	8929	448			0	533	952		25	3515	14,402	108%
スケトウダラ	4861	32				0	12		1	80	4,986	81%
キチジ	81								0	15	96	72%
キアンコウ	211	59				38	13		0	35	356	323%
マアナゴ	36	78				3	6			375	497	88%
ヒラメ	170	467				95	431			240	1,403	147%
マコガレイ	18	89				4	78			50	240	119%
マガレイ	136	336				0.01	41			3	516	153%
サメガレイ	72	0.09				0.001	0.08		0.02	10	83	82%
ババガレイ	395	3				0	11		0	31	441	212%
シロサケ	150	8				2463	972		0	2084	5678	98%

※宮城県総合水産行政情報システムによる集計(暫定集計値)
※空欄は水揚げがないことを示し、0は1トン未満の水揚げを示す。

5. 調査船運航計画

みやしお	
2 月 2 日 ~ 3 月 6 日	ドック

開 洋	
2 月 9 日 ~ 2 月 10 日	オキアミ魚探調査
2 月 16 日 ~ 2 月 17 日	オキアミ魚探調査
2 月 20 日	オキアミ漁期前調査
2 月 24 日 ~ 2 月 26 日	イカナゴ稚仔魚調査
2 月 27 日	オキアミ漁期前調査